

## 長谷工の次世代マンション企画「Be-Next」をシリーズ展開 高層化を実現した「Be-Next II」 妻側住戸の開放性を向上させた「Be-Next L」を開発

(株)長谷工コーポレーション(本社:東京都港区、社長:大栗 育夫)は、ものづくりの思想「**変わらずに、変わっていきける住まい。**」をもとに次世代マンションの企画・開発を進め、“基本性能の充実”、“可変性”、“環境+防災”という3つのコンセプトで開発した「Be-Next」に続き、このたび、高層化を実現させた「Be-Next II」と、妻側住戸の開放性をさらに向上させた「Be-Next L」を新たに開発しました。

「Be-Next」は、暮らし方や価値観の多様化、環境問題、電力不足、防災意識の高まりなどに対応するために2012年2月に開発され、以降、29物件約6,000戸に採用されて評価をいただいております(設計中などを含む)。しかしながら、構造的な制約により、これまで15階以下のマンションにしか適用できず、16F以上の高層案件にも採用したいとのご要望にお応えすることができませんでした。このたび、10月8日付けにて建築技術性能証明を取得し、「Be-Next II」として、16階~20階の高層案件にも適用可能となり、「Be-Next」・「Be-Next L」とともに、これまで以上に次世代マンション企画提案を積極的に行ってまいります。

今後も、安全・安心、快適な住まいを提供するために様々な技術・商品開発を進めるとともに、時代やニーズに対応した次世代マンション企画「Beシリーズ」として展開を図ってまいります。

### ■「Beシリーズ」の3つコンセプト

#### ①将来変えることの出来ない“基本性能の充実”

- ・構造・設備等の基本性能はしっかり確保する
- ・柱・梁型の無い住空間や広さ、明るさ、通風などの住宅としての基本性能を更に充実

#### ②将来変えることの出来る部分は“シンプルかつ合理的”に“可変性”をプラス

- ・基準となる仕様はシンプル&リーズナブル
- ・仕様、プランは「E-Label」システムにより顧客ニーズに合わせた高いカスタマイズ性を実現
- ・分譲時の間取りの選択度を向上させ、将来の可変性もしっかり確保

#### ③時代にマッチした住宅性能の確保 ~ “環境+防災”への配慮~

- ・自然風や自然光を取り入れるパッシブデザインを採用
- ・高効率型設備機器の採用による環境性能の向上
- ・防災備品の整備による、安全で安心な住まいを実現

### ■「Be-Next II」および「Be-Next L」の特長

#### ◇ 「Be-Next II」

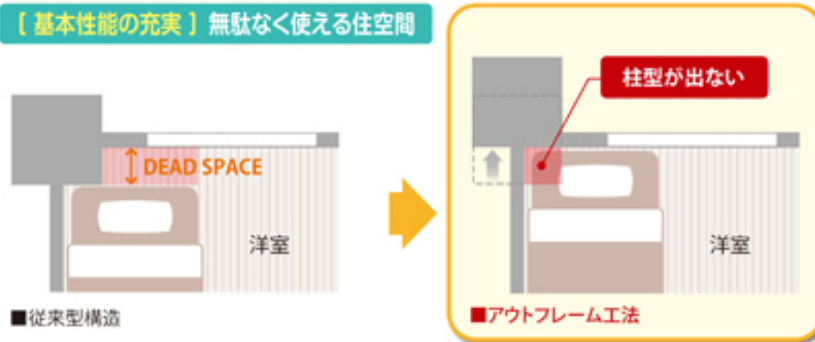
- 次世代マンション企画「Be-Next」の高層化(16階~20階)を実現
- 日本建築総合試験所(GBRC)による審査を受けて、10月8日に建築技術性能証明を取得(技術名称:長谷工フラットビーム構法(HCFB構法))。この取得により汎用性を高めた採用が可能。

#### ◇ 「Be-Next L」

- 妻住戸の柱位置を変えることにより、リビングルームの開放性を高めて一層の付加価値を向上

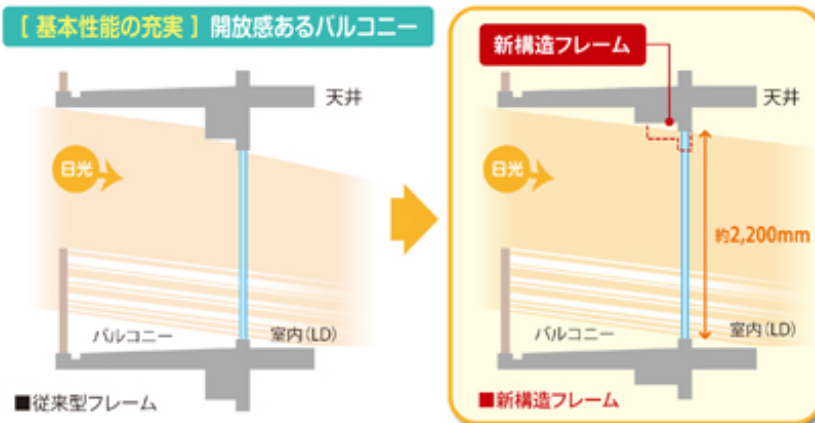
## ■「Beシリーズ」の主な特長

### 【基本性能の充実】無駄なく使える住空間



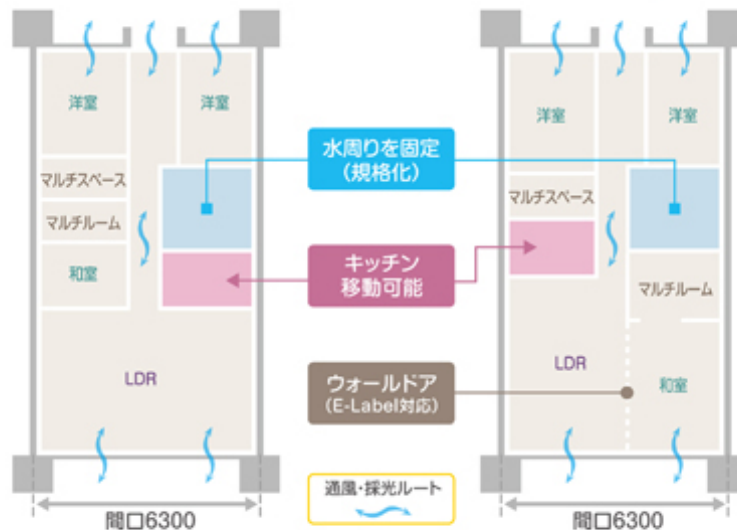
部屋内に梁・柱型がでない、スクエアで広い住空間を実現!!

### 【基本性能の充実】開放感あるバルコニー



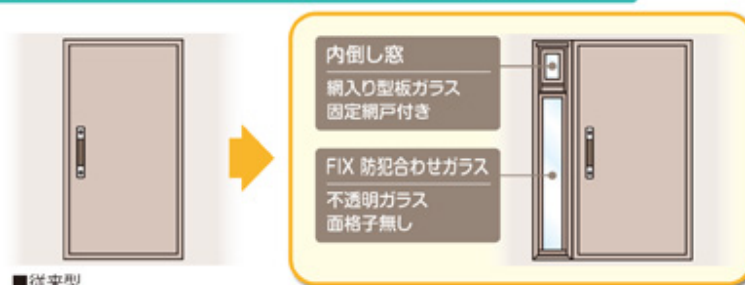
扁平梁を採用した新構造フレームでハイサッシ2,200mmを実現!!

### 【シンプル・合理性+可変性】プランバリエーション豊富なレイアウト



規格化 (効率化) と可変性 (多様性) を両立させるプランを実現!!

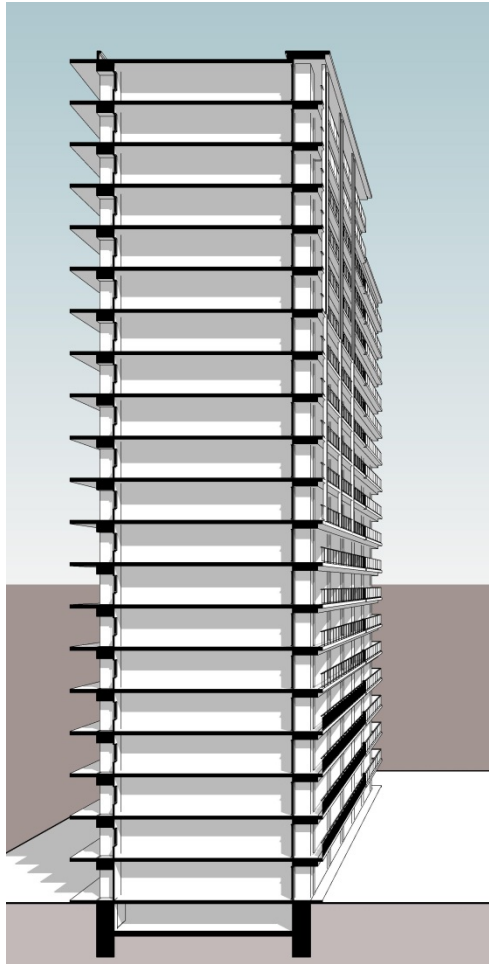
### 【環境性能の向上】通風と採光をもたらす玄関ホール



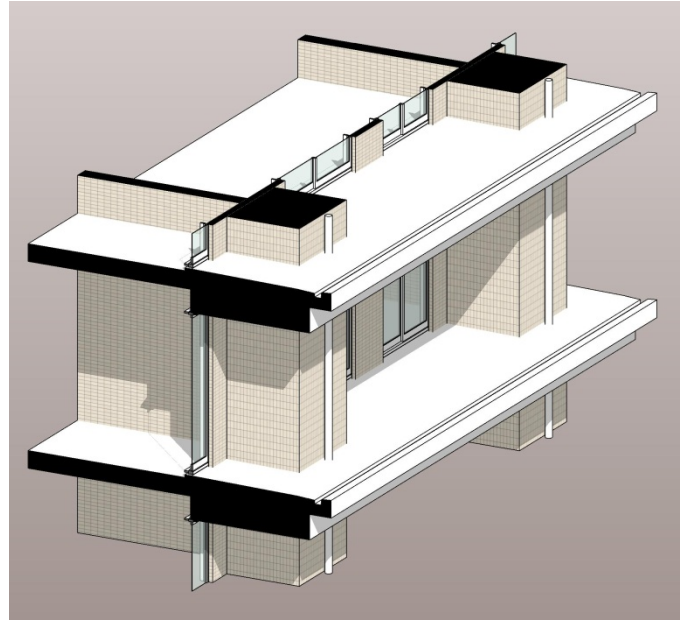
自然風や自然光を取り入れるパッシブデザインを採用

■新開発の「Be-Next II」の特長

- ・幅広扁平梁により高層化（16階～20階）を実現



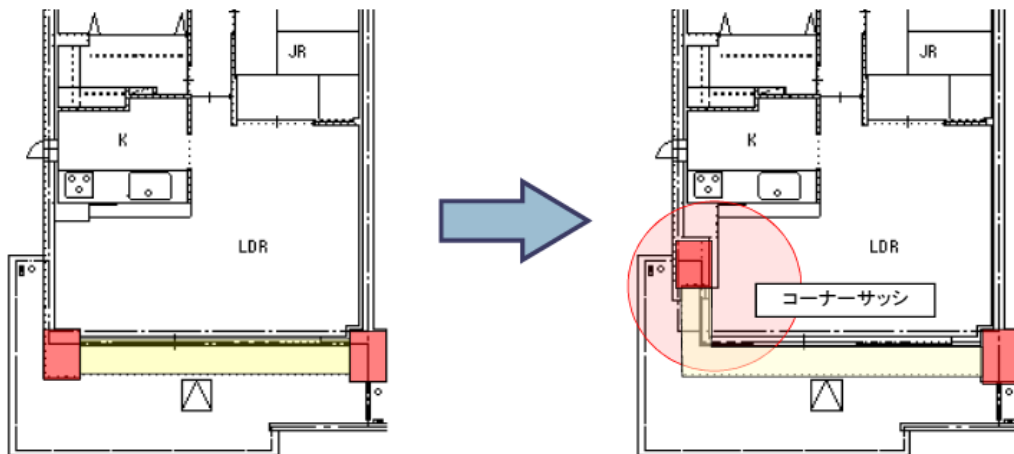
[ 断面パース ]



[ 部分拡大図 ]

■新開発の「Be-Next L」の特長

- ・妻住戸の柱位置を変えることにより、リビングルームの開放性を高めて一層の付加価値を向上



(ご参考)

## ■長谷工のものづくりの思想

### 変わらずに、変わっていける住まい。 HASEKOが創る「マンションのこれから」

時とともに、人の暮らしは変わっていく。

これからの住まいは「変わること」にもっと柔軟であるべきだ、と長谷工は考えます。

ライフステージに合わせて、その人らしく「変えていける住まい」。

暮らし人、住まう地域とともに「成長していける住まい」。

そんな多様性のある住まいを、これからも提案し続けます。

時を経ても、変わらないものがある。

暮らしのベースである住まいには「変わらぬ価値」がある、と長谷工は考えます。

住空間として、基本構造がしっかりとした「安全・安心な住まい」。

耐久性や環境性能にすぐれ、災害にも強い「永く住み継げる住まい」。

日本の風土で培われてきた住文化を「未来に継承する住まい」。

そんな価値のある住まいを、変わらずに届けます。

暮らす人の思いが積み重なって、住まいはできていく。

その人、その家族ならではの物語が、ここで続いていく。

長谷工が創る「マンションのこれから」に、どうぞご期待ください。